

# 令和5年度 原中学校コミュニティ・スクール事業計画書

## 1 施設の設置目的を踏まえた管理運営計画

コミュニティ・スクールは、地域の方々の生涯学習や地域活動の身近な場として、相互交流を深めることを目的に、親しみのある使いやすい施設づくりに努めていきます。

また、地域や学校との連携強化に努め、情報交流と共有化を図り、相互協力のもとに周辺地域の要望等を、管理運営に反映させるように努めます。

## 2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

原中学校コミュニティ・スクールは、和泉川と阿久和川に挟まれた地域にあります。かまくら道を軸に開発が進み、原中学校を中心に様々な活動が展開され、新旧住民の交流が穏やかに広がって、地域コミュニティの形成がなされてきた地域です。この地域特性を勘案し、幅広い年齢層の多様なニーズに対応した事業を展開し、良質なサービスを提供します。

- ① 地域子どもたちが安心して過ごせる居場所となれるよう、環境づくりや声掛けなどに努めます。
- ② 笑顔・親切・公平をモットーに、来館者の立場に立った接遇に努めます。
- ③ 館内の清掃に努め、清潔で居心地の良い環境づくりを心がけます。

## 3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

- ① 館長及びスタッフを適切に配置し、館の円滑運営に努めます。
- ② 個人情報保護について研修を全職員に実施し、法及び条例の趣旨の周知と、日々の事務における個人情報の保護の徹底を図っていきます。
- ③ 緊急対応マニュアル等に基づいて、防犯・防災その他の緊急時対応には万全を期していきます。
- ④ 建物・設備について、利用に支障のないよう日頃から状況を把握し、公共施設としての維持・管理に努めていきます。
- ⑤ 感染症対策は、市対応方針や各種ガイドラインを遵守することはもちろん、当館の実情に合わせた対策を講じます。実施している感染症対策等については、利用者が安心して利用できるよう十分な周知、広報を行ってまいります。

## 4 利用者ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

- ① 来館者と直接、接する日常業務を通して、利用者の意見や要望をキャッチし、サービス向上に活かしていきます。また、クレームは重要なニーズであると認識し、真摯に受止め、迅速に対応し、その後の管理運営に活かすよう努めます。
- ② 地域関係団体代表の委員で構成される運営委員会を活用し、地域のニーズを把握します。
- ③ 個人利用者の大半が図書利用者でもあることから、希望図書を踏まえた図書選定に努め、良質図書の配架に努めます。また、利用者の図書検索が迅速に行えるよう、分かり易い図書情報の提供と配架方法に工夫をこらし、地域のミニ図書館として充実

させていただきます。

- ④ コミスクだより、ホームページ等の広報活動により、コミュニティ・スクールが地域の皆様のための身近な施設であり、誰でも気軽に利用できる施設であることを発信していきます。

## 5 自主事業計画

- ① 地域や利用者のニーズを十分に把握して、年齢性別などが偏らず、幼児から高齢者まで多くの方が気軽に参加できる事業を展開します。
- ② 内容がマンネリ化しないように、新しい魅力ある事業を積極的に企画し、利用者に生涯学習の機会を提供します。企画にあたって区内各施設との共通テーマである健康づくり事業を取り入れます。
- ③ 地域で活動している個人や団体を自主事業の講師に招き、地域の文化活動を支える人材を育成していきます。
- ④ 自主事業の実施により形成されたグループが、独立したサークルやコミュニティ団体として発展していけるように育成・支援していきます。

令和5年度 原中学校コミュニティ・スクール 自主事業計画

No	教室名	対象者	募集人数	開催日・期間	回数	予算(円)
1	はらっぱのおはなし会	どなたでも	自由参加	毎月第三土曜日	10	5,000
2	出張！パソコン無料相談会	どなたでも	毎回9名	毎月第四土曜日	10	10,000
3	苔玉づくり	成人	10名	6月	1	6,000
4	七夕のつどい	どなたでも	30名	7月	1	20,000
5	夏休み!!科学講座	小・中学生	20名	8月	1	6,000
6	親子でリミック ～パパもママも一緒に楽しもう～	親子	15組	11月～1月	3	24,000
7	クリスマススワッグづくり	成人	10	11月	1	6,000
8	水引でお正月準備 ～お祝い箸袋とポチ袋～	成人	15	12月	1	6,000
9	軽スポーツを楽しむ	どなたでも	20	11月・12月	3	18,000
10	簡単手芸 干支のストラップづくり	成人	20	12月	1	6,000
11	お正月の寄せ植え	成人	20	12月	1	6,000
12	コミスクまつり	どなたでも	自由参加	1月	1	48,000
13	日本史講座	成人	30	1月・2月	3	24,000
14	予備費					15,000
合 計					37	200,000